（大正十二年九月十七日第三種郵便物認可）　昭和四年十月二十日　磐城經濟新報（第三種郵便物認可）　第百十號（一）

磐城經濟新報

發行日五日、廿日（二回）
編輯兼印刷人　鈴木昌雄
發行所　福島縣石城郡平町十五丁目廿二番地　磐城經濟新報社
廣告料（五號活字詰一行廿錢場所指定拾錢增）
新聞（一部十錢月二十錢）
定價（一年貳圓四十錢）

不逞漢……小濱長太郎を難ず（二）

―先づ斷然公職を辭すべし

深谷三郎

亂倫限りなく社會に害毒を流しつゝある彼小濱長太郎を父にもつ長子某は、現在東京に在りて醫業を營み、しかも淺野總一郎氏の御抱へ醫者として羽振りをきかせてゐるだけに父長太郎の背德の行爲に慊れ、親子の縁を絶つ可く迫り、せめて長太郎の悔悟を促した事もあるが、持つて生れた性根は更に改まる事なく愈々其毒牙を逞ふして世の指彈を買ひ、今や鐵槌は彼の良心を喚び掛けてゐるに不拘、空うそぶき、反省の色も見せぬ程の不逞漢なのである……。

選擧ごとに奥の手を出す　同志も厭れる

彼が小名濱町會議員、消防組頭となるまでには、自ら小名濱政友の**重鎭なり**と稱し、政友同志をあざむきて應援させ町議となり、更に組頭となりすましんで今日に至つた彼は、內閣が民政黨に歸したといふ關係から政友派を脫黨し同志を裏切つて民政黨に入黨した男だ、かうして常に利害を標準として出處進退を律する男だけに、橘の妻女と醜關係を結び、或は義弟の妻女と密通するにつけても、其處には必ず利害がともなつてゐる、お定まりの財產に目をつけて

私腹を肥　やすといふ点は彼の常習手段なのである、斯くの如き輕薄にして背德漢小濱長太郎が民政黨に入黨したとするも、民政黨としてはむしろ迷惑千萬な感じをするのは當然であるし、軈ては排擊さるゝ結果を招ぐ事は火を見るよりも明白な事實である、小濱は金錢にいやしい事は選擧當時に於て最も其特色を發揮し

縣會選擧　に際し山崎吉平氏の事務所に投票を賣り込み金錢を要求し体よくはねつけられる樣な醜態を演じた（前號には誤報につき訂正す）これは如何なる選擧に當つても小濱の常習で、政友同志間でも常に怠りなく監視の目を見張つてゐる實は彼が今民政黨に入黨しても軈て、彼一流の奥の手を出し、利害がともなはねばサッサと同志を賣つて去り行く彼の姿を見るのも、さまで永くはあるまい。

義妹と通じ私生兒を產む

財產はホロホロにする　意久地のない小名濱町民

不逞漢小濱長太郎先妻の弟に

目澤元治　といふ男があつて日露戰爭に出征し勳功に依り金鵄勳章を授けられて歸鄉し相當の資金を有して質屋業を營んで暮らしてゐる中、元治は病に入籍せしめて遂に二女一男の私生兒を產み落し、世間体を憚る所から右三兒を小濱の庶子として小濱の戸籍に入籍せしめて

愛妾こし　て今日に及んだのである、義兄の立場でゐるが、當時質屋を營み何不足なく暮らしてゐた目澤の家も小濱の爲めに現在では質屋を廢業し不如意の生活を送つてゐるといふが、近隣の話によれば、ほとんど目澤家の財產は小濱の爲めに左右されてしまつたのだといふ、斯くの如き不逞漢小濱長太郎を消防組頭として戴く小名濱町民は、同町光輝ある歷史から何の顏せあつて社會に相まみゆる事ができるであらう

社會を亂す　如き所業を敢てする小濱の亂行に對し、意久地なくも小名濱町民は傍觀的態度を持する事なく、斷乎として非違非行を事とする彼れ小濱長太郎を消防組頭として戴く小て排擊するが當然なりと一般から何の顏せあつて社會に相まみゆる事ができるであらう

タチバナの親戚はどうけりをつける

面目を立てる爲めに姦通罪の告訴か

藝妓屋橘の妻女と醜關係を結び宅を訪れ……人間は誰でも神でない以上欠陷もあれば欠点もある、しかし世評の如くんば、君の行爲は全く惡るいと思ふ、若しそれが事實だとすれば飜然改めては如何と話したときに彼小濱は……イヤ俺には毫も人に非るに於て詳述する事にする。

藝妓屋橘の妻女と醜關係を結び、或は義弟の妻女と密通するにつけても、其處には必ず利害がともなつてゐる、お定まりの財產に目をつけて

私腹を肥　やすといふ点は彼の常習手段なのである、斯くの如き輕薄にして背德漢小濱長太郎が民政黨に入黨したとするも、民政黨としてはむしろ迷惑千萬な感じをするのは當然であるし、軈ては排擊さるゝ結果を招ぐ事は火を見るよりも明白な事實である、小濱は金錢にいやしい事は選擧當時に於て最も其特色を發揮し

縣會選擧　に際し山崎吉平氏の事務所に投票を賣り込み金錢を要求し体よくはねつけられる樣な醜態を演じた（前號には誤報につき訂正す）これは如何なる選擧に當つても小濱の常習で、政友同志間でも常に怠りなく監視の目を見張つてゐる實は彼が今民政黨に入黨しても軈て、彼一流の奥の手を出し、利害がともなはねばサッサと同志を賣つて去り行く彼の姿を見るのも、さまで永くはあるまい。

大津町の無料診療好成績を收む

來診患者百十余名

次は、高萩、小野新町

平町磐城共濟病院の一大事業として社會から賞讃を博してゐる巡回無料診療は毎時好成績を擧げて來たが、茨城大津町を始め磯原、關本、平潟の懇望により去る二十一日午前九時より午後三時まで大津町みなと屋旅館に於て無料巡回診療を行つたが、同日は院長難波博士を始め中西桂、松枝、渡邊の各科長博士が出張した事として來診を乞ふ者午後三時までの間に百十余名に及び好成績を收めて終了したが、又近日中には茨城縣高萩、田村郡小野新町に於ても巡回無料診察を行ふ可く計劃中である。

俺は正しいと豪語する

小濱の態度

記者は嘗て小濱の行爲に對して義憤を押へる事が出來ず彼の自

消息

▲縣議鈴木辰三郎氏、總選擧にはどうしても出馬しろとフアンからせめられても、其器でないと銀行の一室でコツ〳〵働く。

▲同野崎滿藏氏、平、好間の自動車競爭に過般自動車組合副會長の立場から調停策に這入る、其關係から他の出願には許可せぬ方がいゝと主張する所に野崎氏の大義名分があるこの大義名分が立たぬとすれば其調停策も無意味になる譯だ、あはたゞしい日常ではあるが身体愈々强健。

▲植電社長金成通氏、いつも匆忙の中にある同氏、數日前和服姿で平に現れる、和服を着てもからだに支障ある譯でなし、益々元氣。

新聞の新聞

【卅六】

□

いはき新報の高木君、白銀町の青年分團長として近來めざましい活躍振りで寧日がない白銀青年團の名聲これが爲めに擧る、當の高木君二三日前から川內村の山奥に這入つて頭をやすめてゐる。

□

磐城の實業大和田君、準備中であつた活版所も完成し、營業開始、近く開業披露の宴を張る意味で川前の紅葉狩にゆく。

□

社會民衆黨石城支部の書記長をしてゐた金古政通君は書記長を辭任し、上京靜かに勞働問題を研究中であるが、同君の爲めに書記長の位置をサラリと捨てゝしまつた事はおしい樣な氣がする、しかし金古君が東京のまんなかで無產運動の巷に浸入して勉强する事は同君の前途に大きな光りを增す事であらう。

□

植田方面で、磐城經濟新報が近く廢刊するなんて宣傳したものがあるそうだ、俺が死んでも經濟新報は殘るだらう、誰れの手で經營するにしても磐城經濟新報は立派に存在する。

□

東北民衆新聞の石井君、全く無產派らしい姿の詰襟洋服と下駄ばきでテク〳〵稼いでゐる、綴方面で伴天着で新聞を配達してゐる樣子を見掛けた知人曰く「石井君も惚れられる時代が來た……」

祝創刊七週年

和洋銅鐵金物問屋
釜屋商店
平町 電話 九番 一三九番

平町田町(電話五一三番)
高久病院
醫學士 高久忠
新潟醫學士 赤羽清
藥劑士 佐竹菊雄
內科小兒科 外科花柳病科
耳鼻咽喉科 レントゲン科

內科 小兒科 (入院應需)
花柳病科
藤沼醫院
平町紺屋町
電話平局五〇七番

平町白銀町
加藤營業所
電話三二番

脳病助膜スーパー錠 專門藥
▲試用者の感謝と、好評なる賣行きとは其優秀なる効果を立證せり。
▲故に輕症期に於ける人々よ、直ちに服用し以て一刻も早く健康体に復せよ。
▲則ち本品の現出は、病者を救ふに偉大なる福音なり。
▲說明書密送す、御申込あれ。
藥價 十一日分 七・〇〇 卅三日分 二〇・〇〇
代理店 平町五丁目角 **山野邊藥局**

豐間回春園
院長 **川合重之**

平町會議員
高橋龜松

磐城小名濱町
醸造元 **清世界 吉清水屋**
小野晋平
銘酒各炭礦御用達 電話六番

◆廿四日ヨリ觀賞三味の逸品揃ひ
映畫往來所載
巨匠伊藤大輔監督
◆松竹超大作・オーストラリヤ・トキタ・幕末五劍の一
一殺多生劍
忠次旅日記巨匠伊藤大輔監督が光弘澤唐名と輔大岡政談等に時代映畫の第一の者人の位置を占めたる傳奇・伊藤大輔描く幕末維新の時代劇の級階級人町人と級階級武士の時代劇の暗闘……
ンマラメカ
正篇は今秋磐陽映畫界の大收穫である
◆日活太秦高級作品
原作 松本常男
監督 佛生寺彌作
鳥羽陽之助・楠英二郎
天保奇聞 **直侍と丑松** (全)
芝居で有名な直侍と丑松
御家人には楠英二郎
暗闇の丑松には鳥羽陽之助
高勢、杉浦、花柳、吉野
など美人の活躍
映畫 1 直侍と丑松 七卷
寫眞 2 百面相 十卷
順 3 一殺多生劍 十二卷
普料金通 **平館**
日活現代派超大作映畫
原作 如月敏
監督 伊奈精一
我等が小杉勇主演
江戸名殘悲曲情緒 **百面相** (全)
うらぶれ滅びゆく大江戸の名殘り、其の名殘りを獨り止めて淋しく泣く寄席藝人の涙……
助演者 梅村蓉子、常磐操子其他
劍兒 市川右太衛門 主演
高堂國典・泉春子
▼土日曜學生慰安デー 中學生 金十錢・小學生 金五錢

磐城共濟病院案內

內科 小兒科 (院長毎日診療)
院長 醫學博士 難波睦
內科部長 醫學博士 中西林藏

外科 內臟外科、整形外科、皮膚泌尿科專門
外科部長 醫學士 氏家憲介
毎日曜手術 醫學博士 桂重次

產婦人科 女子泌尿科
部長 醫學博士 松枝茂

耳鼻咽喉科專門
部長 醫學士 井上俊次郎
毎日曜手術 醫學士 渡部貞助

X光線科 物理學的診療科
主任 醫學博士 難波睦
技師 工藤慶造
衛生試驗所 主任 中西林藏
衛生試驗所 技師 小熊英夫
藥局 藥局長 吉本孝平
本院醫事法制囑託 法學士 岡蕃治
本院主事 賀澤忠
電話七二番

衛生試驗所、病氣相談所、救療所(共濟病院內)
◆救療を申込るゝ方は當相談所へ御話し下さい
平南町 電話六四一番 **磐城共濟病院**
◆入院自炊ノ便アリ 看護婦見習募集

高久村役場
村長 **鈴木喜太郎**
助役 **本馬武**

植田町
片岡醫院
院主 片岡章

四倉如來寺
小松學俊